



平岸スクールゾーンだより

2019/
6/28
No. 1

令和元年度スクールゾーン実行委員会

令和元年度の交通安全スクールゾーン実行委員会が開催されました。多くの関係機関の皆様、地域の皆様、平岸小PTAの保護者の皆様にも参加いただき、熱心な話し合いが行われました。

ご参加いただいた委員の皆様から、子どもたちの登下校の様子や校区内での交通安全、地域での見守りについて、以下の点が話題となりました。

豊平区市民部地域安全担当係長 北村様 より

- ・地域の皆さんが一丸となって子どもたちを見守ってくださっているおかげで、事故や事件を未然に防ぐことができます。今後一層のご協力をいただきたいです。

豊平警察署 平川様 より

- ・先日の川崎での痛ましい事件を受けて、警察でも事故や犯罪への対策を講じていますが、絶対といえる方策はありません。できるだけ多くの大人が見守り活動をすること、危険と思われる箇所を点検することにご協力いただきたい。また、情報の共有が大切なので防犯メール（ほくと君メール・北海道警察HPから登録できます。）なども活用していただき、子どもたちにも命の大切さを伝えてほしいです。

豊平区交通安全運動推進委員会事務局長 菊地様 より

- ・昨年度の小学生の交通事故での怪我は、市全体が114人、豊平区が11人でした。事故種別では自転車乗用中の事故が多く見られました。歩行中の事故原因は飛び出しが多く、登下校中の低学年の事故も多くありました。今後の指導の参考にしていただきたいです。

交通安全指導員 西間庭様 より

- ・大人で交通マナーが良くない方がいるのが、残念です。自転車のながら運転や、ながら歩行（スマホ・飲食・喫煙）もよく見受けられます。
- ・子どもたちの交通マナーで気になる点は、信号は守っているものの右左折の車に気を付けていない、横断歩道外（少し外れたところ）を歩く、横断歩道を渡る意思をきちんと示していない（渡りそうで渡らない）などです。道路を歩行する際は、視野を広くすることと、想像力（こう行動したらこうなる、こんな事態が起こるかもしれない、など）を養うことが大切と思われます。



スクールガードリーダー 森本様 より

- ・交通事故の面からも、防犯の面からもいざという時に逃げ場がないので、長いフェンスや壁がある場所では、できるだけ素早く通り過ぎるように指導したいです。
- ・不審な声掛け事案は、毎年6月が多く7月ごろまでがピークとなります。また、最近では公園よりも路上が多く、登下校中に声を掛けられるケースも少なくありません。注意していきたいものです。

地域の皆様 より

- ・平岸2条16丁目、動物病院前の三角の分離帯（安全地帯）がある交差点は、歩行者にとってもドライバーにとっても危険のある交差点なので、豊平警察署に改善をお願いしました。
- ・朝、横断の際は、今まで同様、先の信号機を確認し、信号のない方は特に気を付けて横断することを指導していきます。

地域の行事にも参加してみましよう!!

- ◎7/20~21 ひよこ公園 夏祭り(東町内会)
 - ◎7/26~31 平岸小グラウンド ラジオ体操(第二町内会)
 - ◎7/26~8/1 すずむし公園 ラジオ体操(東・中央町内会)
 - ◎7/26~8/4 子じか公園 ラジオ体操(一区西・中央町内会)
 - ◎7月下旬 ひよこ公園 ラジオ体操(東町内会)
 - ◎8/3 平岸小グラウンド 夏祭り(第二町内会)
 - ◎8/3 精進河畔公園 夏祭り(天神山町内会)
 - ◎8/7 さとランドへ行こう(平岸青少年育成委員会主催)
 - ◎8月上旬 ひよこ公園 七夕まつり(東町内会)
- ※詳細は、各町内会にお問い合わせください。